

18 上下水道の整備

水道管路の耐震化事業（戸板島水源地～八王子配水池送配水管布設替工事）

事業期間：令和2年度～令和12年度

1 事業概要

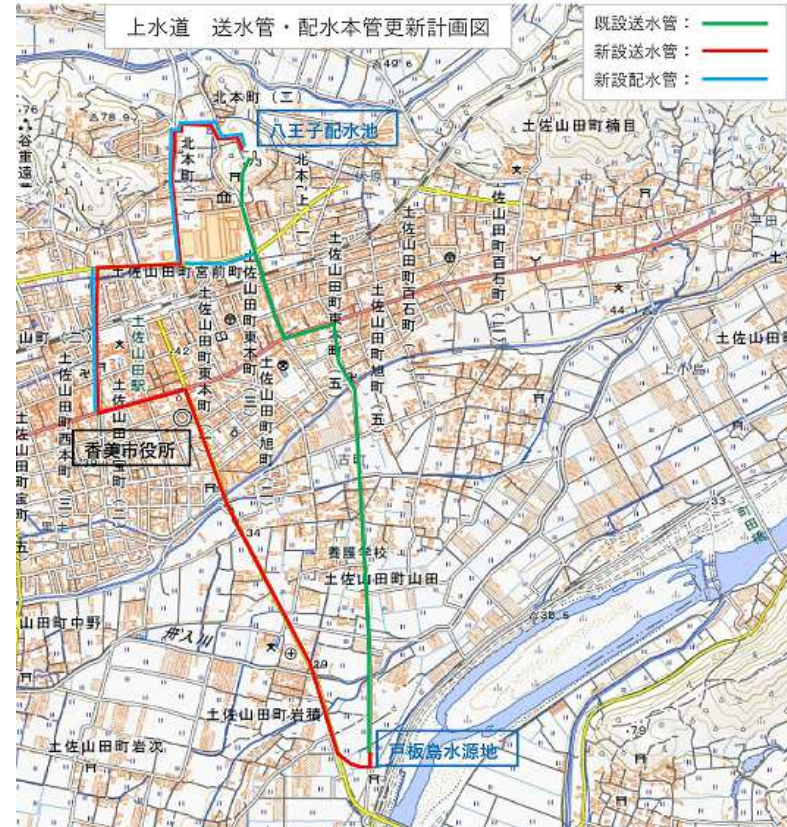
耐震性不足の基幹管路（送配水管）を耐震管に布設替する。（送水管Φ300mm：L≒4.0km，配水本管Φ150mm：L≒1.5km）市道新町西町線改良事業に並行して整備し、次いで戸板島水源地から八王子配水池まで整備を行う事業である。

2 目的

香美市水道施設耐震化・更新計画に基づき、南海トラフ地震に備え、耐震性不足の水道管路を耐震管に布設替することにより、地震発生時においても断水被害を軽減し、災害に強い水道を目指す。

3 令和5年度事業

山田小学校前踏切西側の送配水管布設替工事を行い、市道新町西町線の布設替工事を完成させる。
また、あけぼの街道の新町西町線交差点からバリューあけぼの間の送水管布設替工事を行う。



※国土地理院地図を使用

施工箇所	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
戸板島水源地～市道新町西町線					→						
市道新町西町線	→										
市道新町西町線～八王子配水池				→					→		

18 上下水道の整備

浸水対策下水道事業

1 事業概要

道路新設工事に併せて下水道雨水幹線管渠工事を行い、また、浸水発生箇所について個別に対策を行う。

2 目的

宅地化の進む土佐山田町市街化区域内の生活基盤整備として必要不可欠である下水道雨水施設について、香美市流域関連公共下水道事業計画に基づき整備を行い、浸水箇所の対策を進める。

3 経過（主要な整備状況）

昭和35～38年

県道土佐山田町市線新設工事に併せて戸板島雨水幹線整備

平成4～19年

主要地方道前浜植野線新設工事に併せて中央雨水幹線整備

平成27～令和3年

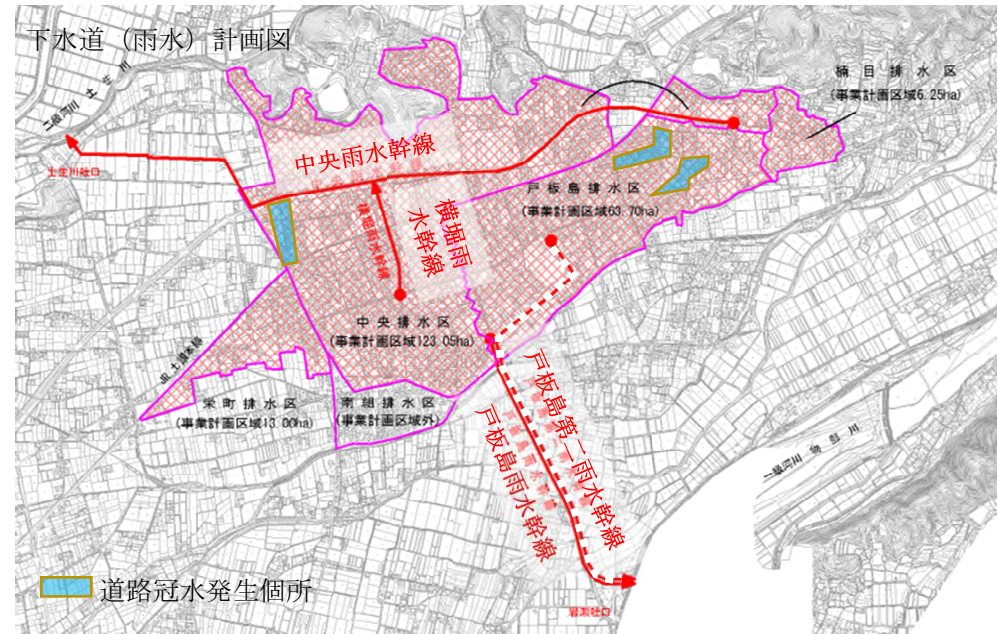
市道新町西町線新設工事に併せて横堀雨水幹線整備

4 今後の整備方針（主要な整備状況）

令和3年度に戸板島第二雨水幹線以外の幹線管渠の整備が完了し、今後は浸水発生箇所への対策を行う。

（浸水対策整備方針）

令和2～3年度に市街地の側溝や水路及び下水道管の現況能力調査を行い、それを基に令和4年度に浸水シミュレーションを行った。これにより、個々の浸水発生メカニズムが判明したため、効果的な対策計画を立てることができ、令和5年度以降は計画に準じて浸水対策の検討を行う。



	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
横堀雨水幹線整備	→					
既設側溝等調査		●→				
浸水シミュレーション・雨水基本計画				●→		
浸水対策検討（調査・設計）					●→	
浸水対策工事						●→